



REPORT

第16期 報告書

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

株式会社 エディオン (証券コード:2730)

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに2016年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の
事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

2016年度は、高付加価値商品を中心に、
エアコンや冷蔵庫、洗濯機が好調に推移したほか、
4K対応モデルの普及によりテレビも伸長しました。
一方で、携帯電話の販売が大きく落ち込んだ影響などで、
売上高、経常利益は前年を下回りましたが、
そのほか、会計上の特殊要因があった影響で
親会社株主に帰属する当期純利益は前年から大幅に増加しました。
その結果、当連結会計年度の連結売上高は
6,744億26百万円(前年比97.4%)、営業利益は152億73百万円(前年比89.6%)、
経常利益は160億5百万円(前年比92.6%)、
親会社株主に帰属する当期純利益は131億18百万円(前年比217.8%)
となりました。

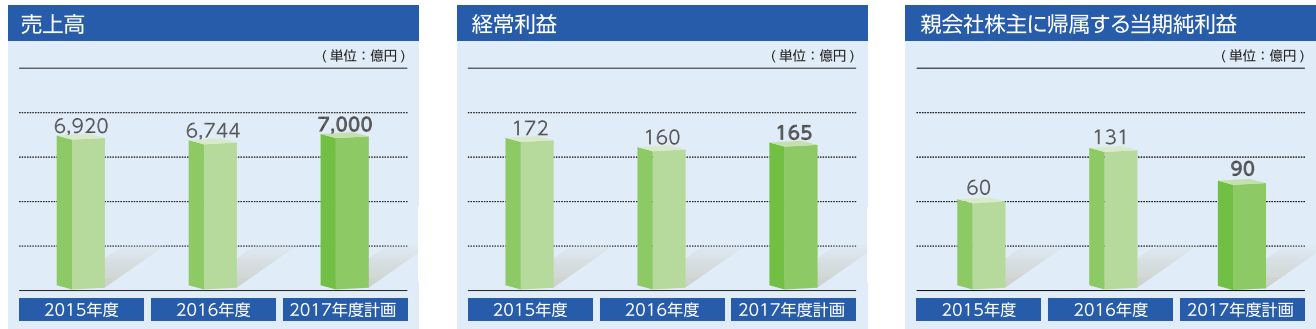
なお、株主還元の実を図るため、年間を通じて
1株当り4円増配の26円とさせていただきます。
そのほか、2017年3月から4月に188万株の
自己株式を取得いたしました。

これからも便利で快適な生活提案ができるよう
サービス向上に努め、さらなる顧客満足強化に取り組んで
まいります。株主の皆様におかれましては、今後とも格段の
ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

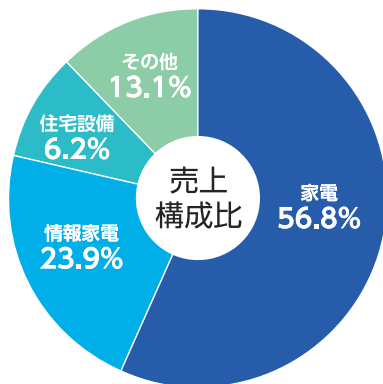
代表取締役会長兼社長 久保 允彦



●財務ハイライト



●セグメント別概況 2016年4月～2017年3月



主要商品状況

商品名	売上構成比	前年比
テレビ	6.6%	102.3%
冷蔵庫	7.4%	101.7%
洗濯機・クリーナー	9.6%	102.5%
エアコン	9.6%	110.5%
パソコン	6.3%	95.5%
携帯電話	9.0%	86.4%
住宅設備	6.2%	94.3%

2017年度の見通し

2017年度は、4K対応モデルを中心にテレビの買い替えがさらに進んでくると見込まれます。エアコン、冷蔵庫、洗濯機などの生活家電商品も、高付加価値商品を中心に、引き続き好調に推移すると思われます。また、4月に「エディオンネットショップ」をリニューアルオープンいたしました。このリニューアルによって、当社とお客様との接点を強化し、お客様の利便性とサービスの向上に努めてまいります。今後も、高付加価値商品の販売強化と経費削減に努め、収益力を高めるとともに、株主価値も高めてまいりたいと考えております。

● 連結損益計算書

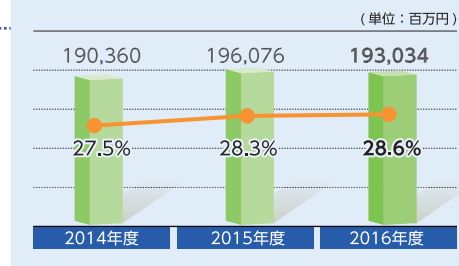
	(単位：百万円)				
	2015年度	売上高比	2016年度	売上高比	前年比
売上高	692,087	100.0%	674,426	100.0%	97.4%
● 売上総利益	196,076	28.3%	193,034	28.6%	98.4%
● 販売費及び一般管理費	179,025	25.9%	177,760	26.4%	99.3%
営業利益	17,050	2.5%	15,273	2.3%	89.6%
経常利益	17,275	2.5%	16,005	2.4%	92.6%
当期純利益(※)	6,022	0.9%	13,118	2.0%	217.8%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

売上 総利益

ポイント

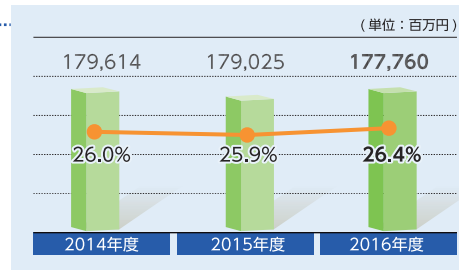
売上総利益率は、28.6%となり、前連結会計年度から0.3%改善いたしました。これは、高機能・高付加価値商品の販売が好調であったことなどによるものです。売上総利益額では、売上高の減少により前連結会計年度から30億42百万円減少し、1,930億34百万円となりました。



販売費及び 一般管理費

ポイント

販売費および一般管理費は、前連結会計年度から12億65百万円減少し、1,777億60百万円となりました。売上減少に伴う変動費の減少と、広告宣伝費、設備費などの経費コントロールを行ったことによるものです。



● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

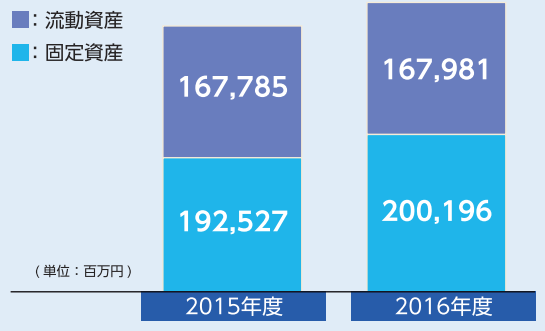
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,333	現金及び現金同等物の期首残高	12,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,484	現金及び現金同等物の期末残高	9,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,168	現金及び現金同等物の増減額	△ 2,319

● 連結貸借対照表

資産の部

ポイント

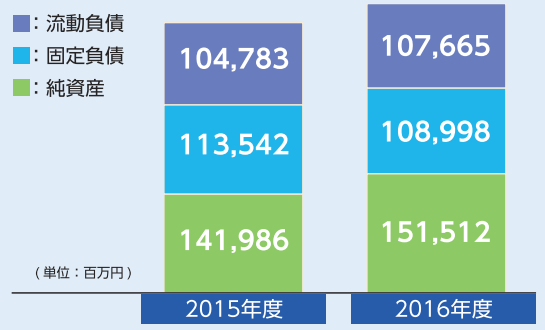
総資産は、前連結会計年度末と比較し78億64百万円増加し、3,681億77百万円となりました。これは現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金や商品及び製品の増加等に伴う流動資産の増加が1億95百万円あったことと、翌期以降開店予定の店舗に係る有形固定資産（建設仮勘定）の増加や、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）における会社区分の見直しに伴う繰延税金資産の増加等、固定資産の増加が76億68百万円あったことによるものです。



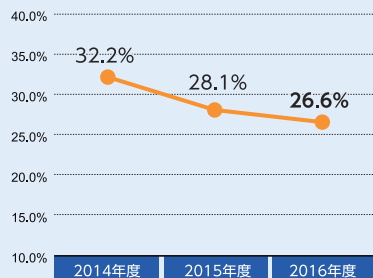
負債・純資産の部

ポイント

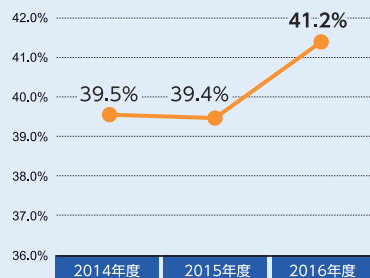
総負債は、前連結会計年度末と比較し16億62百万円減少し、2,166億64百万円となりました。これは未払法人税等や未払消費税等が減少したものの、支払手形及び買掛金や一年内返済予定の長期借入金の増加等による流動負債の増加が28億81百万円あったことと、長期借入金の返済等に伴う固定負債の減少が45億43百万円あったこと等によるものです。純資産は、前連結会計年度末と比較し95億26百万円増加し、1,515億12百万円となりました。これは、自己株式の取得が16億27百万円、配当金の支払に伴う減少が22億70百万円あったものの、親会社株主に帰属する当期純利益が131億18百万円あったこと等によるものです。



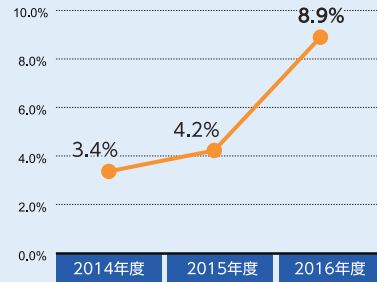
有利子負債比率^(※)



自己資本比率



ROE(自己資本当期純利益率)



(※) 転換社債型新株予約権付社債を含む

出店状況

2016年度は「サンリブのおがた店(福岡県)」「イオンモール長久手店(愛知県)」「富田林店(大阪府)」「津南店(三重県)」「天白店(愛知県)」「イオンモール和歌山店(和歌山県)」など家電直営店8店舗を新設し、「100満ポルト アピタ砺波店(富山県)」を移転、「知立店(愛知県)」「大垣ベルプラザ店(岐阜県)」の建て替えなどを行いました。一方で家電直営店4店舗を閉鎖しました。非家電店は1店舗を新設し、11店舗を閉鎖しました。フランチャイズ店は12店舗を新設し、27店舗を閉鎖したため15店舗の減少となりました。2017年3月31日現在の店舗数は直営店424店舗とフランチャイズ店761店舗を含めて1,185店舗となっています。

店舗数

新規出店
店舗数

21 店舗

直営店：9店舗 フランチャイズ店：12店舗

総店舗数
(2017年
3月31日現在)

1,185 店舗

直営店：424店舗 フランチャイズ店：761店舗



天白店【愛知県】

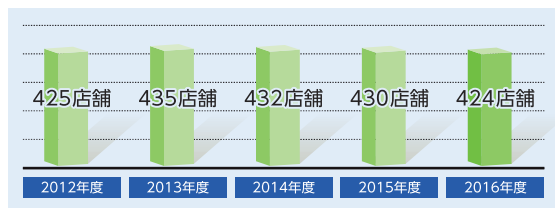


津南店【三重県】



イオンモール長久手店【愛知県】

直営店店舗数推移



出店店舗 (家電直営店) 2016年4月～2017年3月

出店月	区分	店名	所在地	売場面積
4月	新規	近鉄あべのハルカス店	大阪市 阿倍野区	611
6月	建替	100満ポルト越前店	福井県 越前市	3,399
7月	移転	レイクウォーク岡谷店	長野県 岡谷市	1,692
9月	新規	道頓堀店	大阪市 中央区	431
11月	新規	サンリブのおがた店	福岡県 直方市	1,589
11月	建替	知立店	愛知県 知立市	2,357
11月	建替	大垣ベルプラザ店	岐阜県 大垣市	4,679

出店月	区分	店名	所在地	売場面積
12月	新規	イオンモール長久手店	愛知県 長久手市	1,624
12月	新規	富田林店	大阪府 富田林市	1,953
12月	新規	津南店	三重県 津市	1,324
1月	新規	天白店	名古屋市 天白区	2,270
3月	新規	イオンモール和歌山店	和歌山県 和歌山市	1,276
3月	移転	100満ポルト アピタ砺波店	富山県 砺波市	2,118

売り場面積単位：平方メートル

店舗ピックアップ エディオン蔦屋家電 (広島市南区)



所在地：広島市南区松原町3番1-1号
 EKICITY HIROSHIMA 1階-3階
 電話番号：082-264-6511
 売場面積：7,494㎡ (約2,267坪)
 駐車場：500台完備 (施設共有)



2017年4月14日に、JR広島駅南口から徒歩1分の「EKICITY HIROSHIMA」商業棟1階から3階に新業態のエディオン蔦屋家電がオープンしました。今までの家電店舗の概念に捉われず、「居心地の良い時間を楽しむ 新しい発見に出会える家電店」をコンセプトに、各フロアにはソファを配置して、お客様にゆっくりお過ごしいただけるような空間作りをしています。店内は、家電商品と本や文具などを融合させた空間のほか、キッズスペースやキッズ用トイレ、カフェや食品スーパー、電動アシスト自転車専門店、お酒専門店まで、子どもから大人まで楽しめる売場になっています。また、各売場にはコンシェルジュと呼ばれるスタッフを配置し、お客様にとっての運命の一台に出会えるお手伝いをさせていただきます。お客様のご要望を取り入れながら、新しい家電のあり方、新しいお店をつくっていきたいと考えています。

店長コメント

家電に本・文具・雑貨を融合させた世界に類をみない家電店です。最先端から当店でしかみられない家電商品まで、店内に一歩踏み入れた瞬間から「ワクワク」「ドキドキ」を連発していただける家電店となっています。国際都市「ヒロシマ」の陸の玄関口にふさわしい情報発信を継続し、お客様の期待に応えられるお店を目指します。



エディオン蔦屋家電 店長/渡辺 伸一

【IoTへの取り組み】



当社は、モノとモノがインターネットを通じて繋がっていくこれからの時代に向けて、IoT体験が出来る売場を兵庫県のエディオン伊丹店など4店舗に導入いたしました。同時に、ご家庭の消費電力量の閲覧や、エアコンや照明器具などの家電機器をスマートフォンなどから遠隔操作できるサービスをセットにしたインターネット接続サービス「エディオンIoTパック」の販売を開始いたしました。今後も、皆様の生活がより快適になる提案を積極的に行ってまいります。

※エディオンIoTパック ファミリータイプ5,200円(税別) マンションタイプ3,800円(税別)

【全国自転車安全利用モデル企業に認定されました】

当社は、2月に公益財団法人日本交通管理技術協会がおこなっている「全国自転車安全利用モデル企業」に認定されました。これは交通安全教育責任者の指定や自転車通勤者の駐輪場使用料金の補助、業務用自転車の保険に加入、自転車通勤者には保険加入を推奨していることが評価されての認定となりました。



【アーチェリー部の菊地栄樹選手が世界選手権大会に出場決定】



2016年11月、静岡県掛川市で開催された2017年のナショナルチーム選考会において、当社所属の菊地栄樹選手と岩田歩選手の2名がナショナルチーム入りを果たしました。また、菊地栄樹選手は、2017年5月、ワールドカップ 上海大会の男子団体に日本代表として出場し、銅メダルを獲得しました。6月には、ワールドカップ アンタルヤ大会において、10月にメキシコで開催される第49回世界選手権大会に日本代表としての出場が決定しました。

● 会社概況 (2017年3月31日現在)

会社名	株式会社エディオン
事業内容	家庭電化商品等の販売
設立日	2002年3月29日
資本金	119億40百万円
本店所在地	広島市中区紙屋町二丁目1番18号
本社事務所	大阪市北区中之島二丁目3番33号
上場取引所	東京、名古屋証券取引所 各市場第一部
正社員数	7,116名(単体)、8,551名(連結)

● 主な子会社・関連会社 (2017年3月31日現在)

株式会社サンキュー
【家庭電化商品等の販売】

株式会社エディオンコミュニケーションズ
【携帯電話等の販売】

株式会社エディオンハウスシステム
【太陽光発電システムの販売・工事、住宅リフォーム等】

株式会社エヌワーク
【情報システムの運営及び開発】

株式会社イー・アール・ジャパン
【リユース事業及びリサイクル事業】

株式会社ちゅピCOMふれあい*
【有線テレビジョン放送】

株式会社サンフレッチェ広島*
【プロサッカーチーム】

株式会社マルニ木工*
【家具の製造・販売】

*持分法適用関連会社

● 取締役・監査役 (2017年6月29日現在)

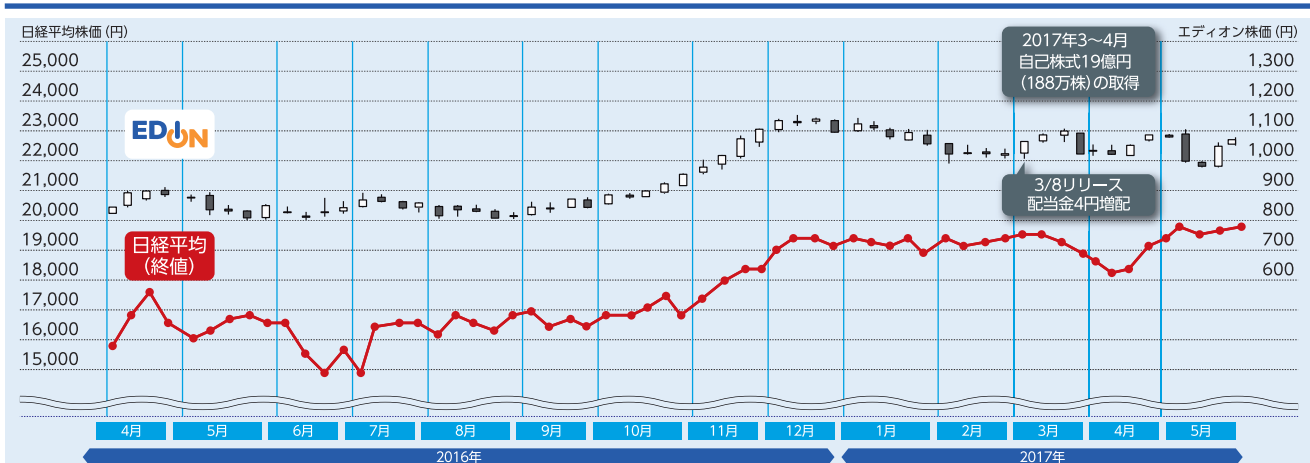
■ 取締役

代表取締役会長兼社長	久保 允誉
代表取締役副会長	岡嶋 昇一 <small>(株)エディオンコミュニケーションズ 代表取締役社長</small>
取締役副社長	加藤 徳寿 営業本部長
取締役副社長	梅原 正幸 物流サービス本部長
専務取締役	山崎 徳雄 経営企画本部長
専務取締役	小谷野 薫 管理本部長
常務取締役	池畑 裕次 営業統括部長
常務取締役	新 晶 ELS統括部長
取締役	道法 一雅 <small>(株)サンキュー常務取締役</small>
取締役	加藤 孝宏 フランチャイズ本部長
取締役	藤原 弘和 マーケティング統括部長
取締役	西本 孝 情報システム統括部長
社外取締役	石橋 省三
社外取締役	高木 施文

■ 監査役

常勤監査役	山田 富士雄
社外監査役	竹原 相光
社外監査役	福田 有希

● 株価動向

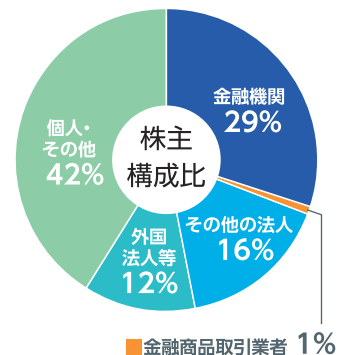


● 主要株主情報 (2017年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社LIXILグループ	8,961	9.22
エディオングループ社員持株会	8,090	8.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,786	3.90
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,462	3.56
株式会社ダイイチ	3,449	3.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	2,762	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	2,391	2.46
久保 允誉	2,022	2.08
第一生命保険株式会社	1,811	1.86
エディオングループ取引先持株会	1,718	1.77

※持株比率は、金庫株を含む自己株式を除いて算出しております。

● 株主構成比 (2017年3月31日現在)



● 株主メモ

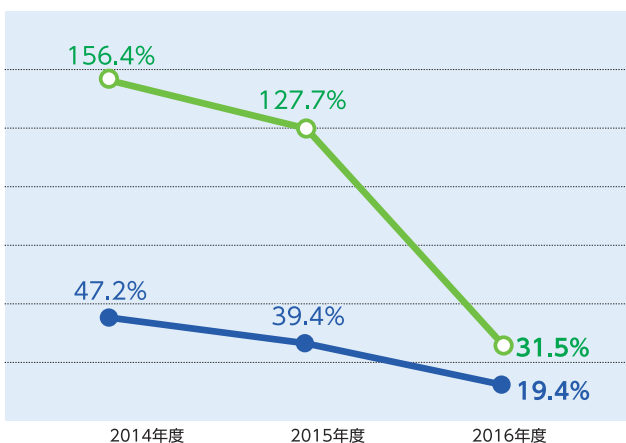
決算日	毎年3月31日	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL) 0120-094-777 (通話料無料)
株主名簿管理人/ 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	ホームページ	http://www.tr.mufg.jp/daikou/

● 株式の情報 (2017年3月31日現在)

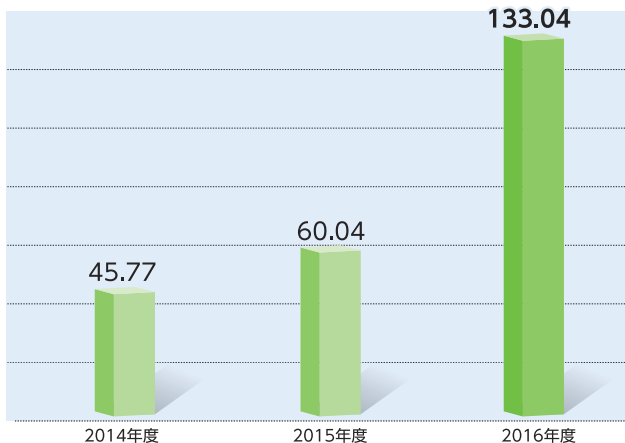
発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	112,005,636株
株主数	35,644名

● 配当性向と総還元性向

● 配当性向 ● 総還元性向



● 1株あたり当期純利益(連結)



株主優待

当社では多くの皆様に株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。

お買い上げ金額2,000円(税込)
毎に**1枚(500円)**のご優待券が
ご利用いただけます。

1回のお買い物でのご利用は
最大100枚までとさせていただきます。



株主様ご優待券の有効期限、ご利用可能店舗等	
対象者	毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、1単元(100株)以上ご所有の株主様
有効期限	7月1日から翌年6月30日まで(1年間)
ご利用可能店舗	エディオン、100満ボルトの店舗(フランチャイズ店舗を含む)、およびインターネットショッピングサイト「エディオンネットショップ」(https://www.edion.com)

ご所有株数	配布枚数	ご優待額
100~499株	500円券 6枚	3,000円分
500~999株	500円券 20枚	10,000円分
1,000~1,999株	500円券 30枚	15,000円分
2,000~4,999株	500円券 40枚	20,000円分
5,000~9,999株	500円券 50枚	25,000円分
10,000株以上	500円券 100枚	50,000円分

もっとお得! さらに便利にバージョンアップ!

新! エディオン アプリ



アプリで在庫チェック!
**ネットで注文
お店で受取**



お得にお買物!!
**アプリ限定
クーポン**



ポイント・保証がアプリの中に!
**デジタル
会員証**



毎日チャンス! お得いっぱい!
**コイン
ガチャ**

会員登録は無料!
今すぐダウンロード!

 **App Store**
からダウンロード
iPhone(iOS)をお使いの方



 **Google Play**
で手に入れよう
Android OSをお使いの方

